

F、2：呼吸窮迫症候群…早期産児、帝王切開、糖尿病母体児に多い。肺サーフェクタント欠乏による起こる肺拡張不全。シルバーマンスコア5点以上で予後不良。多呼吸、呻吟、呼気時陥没呼吸。

1：新生児一過性多呼吸…肺胞液が肺から吸収されるのが遅延するために起こる多呼吸（60回以上/分）

3：胎便吸引症候群…分娩前の無酸素状態による迷走神経反射により排出された胎便が、出生時の第一呼吸で気道内に吸引されることによる肺病変。未熟児に少なく、過産児や子宮内発育遅延児に多い。

4：気胸…胸腔内で気体が肺を圧迫し、肺が外気を取り込めなくなった状態

G、4： 低出生児…2500g↓ 早期産…37週以下
極低出生児…1500g↓ 過期産…42週以上
超低出生児…1000g↓ 未熟児…2500g↓、在胎週数が十分でないもの

H、5

I、3：ABO式血液検査は検査血液中にA、B抗原が存在するかを型判定用抗A、B血清を用いて検査するのを表試験といい、血液中に抗A、B抗体が存在するかを型の分かっているA型とB型赤血球で検査するのを裏試験という。一般に表試験と裏試験は対照的で、A抗原がなければ抗A抗体を持ち、B抗原がなければ抗B抗体を持つという規則になっているため、すべてがAB型になることはない。

1：亜型…たとえばA型の場合、赤血球上にA型抗原が存在するものの、その量がとても少なかったり、普通のA型の抗原とは少し違った形をしているものを総称して亜型という。亜型の場合、通常の血液検査でははっきりとした結果が出ないことがある。新生児ないし、乳児での血液ではまだ自分の抗A、抗B抗体が産生されていないので裏試験が陰性となるのが普通。

J、5

[問題Ⅷ] 1. ①× レジユメ 13、14 p.2 47,4%

②× 6ヶ月間

③× WHO/UNICEF が中心となっている。

④○ 教 p.161 or レジユメ p.3

2. ①×

②× 分娩後、低下し授乳で上昇する。教 p.156